

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	新 PC 規準小委員会		主 査 名：深井 悟 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：西山峰広
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性能評価型の新 PC 規準(案) (PC 性能評価型設計指針) の内容検討、編纂を行う。2007 年度は新 PC 規準 (案) の骨子を改訂する。</li> <li>・現在刊行されている「プレストレストコンクリート設計施工規準・同解説」「プレストレスト鉄筋コンクリート (種 PC) 構造設計・施工指針・同解説」などの規準および指針類のメンテナンスを実施する。</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	深井 (日建設計) 北山 (首都大学東京) 大迫 (ピーエス三菱) 阿波野 (日建設計) 小室 (大成建設) 菅田 (竹中工務店) 田才 (横浜国立大学) 鹿毛 (建築研究所) 増田 (大林組) 西山 (京都大学) 福井 (ピーエス三菱) 松原 (大成建設) 丸田 (鹿島建設) 由利 (神鋼鋼線工業)		
設置 WG (WG 名：目的)	PC 材料・施工 WG : 新 PC 規準の「材料・施工編」を作成する 新 PC 規準対応試設計 WG : 新 PC 規準の「試設計例」を作成する		
2007 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD : PC 構造研究の現状、新 PC 規準へ向けての活動およびプレストレスト技術を有効活用した建物例 参加者数 150 名 『構造部門 (PC 構造) パネルディスカッション資料：同上』 (PC 構造運営委員会全小委員会で共催)
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現状で出来ている新 PC 規準 (案) の概要をまとめ、建築学会大会において報告し、意見聴取を行い、目標としていた新 PC 規準 (案) の方針を確定した。</li> <li>2. 現在刊行されている「PC 規準」「PRC 指針」の今後の方針を検討し、方針を決定した。</li> </ol>
委員会活動の問題点・課題	1. 当初予定より若干遅れている新 PC 規準 (案) できるだけ早期の完成。